

報道関係各位
プレスリリース

2026年3月6日
株式会社ゼロボード

ゼロボード総研 | 【3/11開催】自然資本研究会 2025年度 成果発表会開催のお知らせ

— 参画企業9社とともにネイチャーポジティブ経営に関するリサーチを実施
TNFD開示実務に向けた成果報告書を公開 —

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）内のシンクタンク、ゼロボード総研は、「自然資本研究会 2025年度成果発表会」を2026年3月11日（水）にオンラインで開催します。

自然資本研究会は参画企業9社とともに全6回の会合を実施してきました。本発表会では、今期の集大成として、自然関連財務情報開示の実務を加速する演習の概要等をまとめた成果報告書を発表し、日本企業に向けた「ネイチャーポジティブ経営実装の実践知」を提示します。



■ 開催主旨「TNFD開示はどう実践すればよいのか」という問いへのひとつの答え

自然資本への注目が高まる中、多くの企業がTNFD提言にもとづく情報開示の具体的な進め方に課題を感じています。

自然資本研究会は、企業が自然資本の重要性を理解し、環境NGOや有識者との対話を通じて実践へとつなげるプラットフォームです。参画企業9社とともに、「LEAPアプローチによるDIROs※分析」や

「シナリオ分析」の模擬体験、「自然共生サイトの視察」などを通じ、概念理解にとどまらない実践的な演習を重ねてきました。

本発表会では、「共に学び行動するプラットフォーム」として、より多くの企業が自然資本を重視した経営を実践できるよう、研究会で得た実践知を広く共有します。

(※) DIROs : Dependencies, Impacts, Risks, Opportunities の略。企業の自然に対する依存・影響・リスク・機会を指す。

| 2025年度 自然資本研究会年間スケジュール



■ 開催概要

イベント名：自然資本研究会 2025 年度成果発表会

主催：株式会社ゼロボード ゼロボード総研

日時：2026年3月11日(水) 14:00~16:00

開催方法：オンライン (Zoom) ※お申し込み後に視聴リンクを送付します。

定員：150名

対象者：以下のような課題をお持ちの企業のサステナビリティ推進・経営企画・ESG 情報開示の責任者およびご担当者の方々におすすめです。

- TNFD 開示の実務ステップを具体化したい方
- 概念理解から一歩踏み出し、自社の実務に活かしたい方
- 自然資本が事業に与える影響を整理し、経営戦略にどう組み込むべきかの指針を得たい方
- 業種の異なる企業がどのようなプロセスで分析を行ったのか、実例を通して具体的なヒントを得たい方

参加費：無料 (事前登録制)

※競合他社、同業者からのお申込みなど、当社の判断により参加をお断りする場合があります。

申し込みページ：<https://www.zeroboard.jp/event/20260311>

■ プログラム内容（予定）

1. 2025 年度自然資本研究会 成果報告

- (1) 自然資本研究会の概要と 2025 年度実績
- (2) 協同学習の成果

- DIROs（※）（依存・影響・リスク・機会）の特定のためのグループワーク
- シナリオ分析のためのグループワーク
- フィールドワークおよび参加型調査
- 学習効果のまとめ

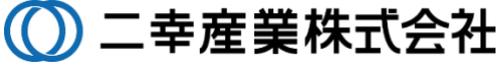
2. 参加企業とのクロストーク

3. ゼロボード総研からの提言 シナリオ分析ワークショップ案、開示から移行計画策定に向けて

4. 2026 年度自然資本研究会のご紹介

■ 2025 年度 参画企業（五十音順）

アスクル株式会社、アルプスアルパイン株式会社、NEC ネットズエスアイ株式会社、応用地質株式会社、共同印刷株式会社、二幸産業株式会社、日本紙パルプ商事株式会社、三井金属株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行

	
<p>NEC ネットズエスアイ</p>	 
 <p>共同印刷株式会社</p>	
 <p>日本紙パルプ商事株式会社</p>	 <p>三井金属</p>

■ゼロボード総研について

ゼロボード総研は、不透明さを増す日本・世界が直面する社会課題・経済課題を洞察し、科学的な判断に基づき、その処方箋を提言・発信する「未来志向型シンクタンク」です。脱炭素のみならず、自然資本・生物多様性といった新たな領域においても、各領域で専門性と実務経験を有したメンバーが課題解決策を提案していきます。

URL：<https://www.zeroboard.jp/service/zri>

■ 2026 年度参加企業募集について

開催期間：2026 年 6 月～2027 年 3 月

開催時間：各回 14:00～17:00（180 分）

開催場所：ハイブリッド開催

まずはオンラインで研究会の詳細を説明（所要時間 30 分）いたしますので、参加ご希望の方は下記のフォームからお申込みください。

面談お申込みフォーム：<https://forms.gle/rC7yiNsnqrgUAzzSA>

■ 会社概要

社 名：株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://www.zeroboard.jp/>)

所 在 地：東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産東京三田サウスタワー10 階

代 表 者：代表取締役 渡慶次道隆

設 立：2021 年 8 月 24 日

事 業 内 容：ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

■ Zeroboard Sustainability Platform の概要

ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインナップによって、ESG 開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG（温室効果ガス）排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG 法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」
- バイヤーからサプライヤーに対する SAQ（Self-Assessment Questionnaire・自己評価アンケート）の収集・管理を効率化するクラウドサービス「Dataseed SAQ」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

【企業向けウェビナー開催中】

当社では、脱炭素経営のための企業向けウェビナーを毎月開催しています。国内外の脱炭素の最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトの[イベントページ](#)をご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】

各商品・サービスについて（営業本部）sales@zeroboard.jp

報道やご取材について（広報）pr@zeroboard.jp